

事務事業名	市ホッケー大会運営事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12332				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	生涯学習課	課長名	小野 義邦				
			所属担当	社会体育担当	担当者名	井上佐江子				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 10	項 05	目 01	細目 030	細々目 04
政策	26	スポーツ・レクリエーションの振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	40	スポーツ・レクリエーション活動の推進								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H15 年度) ~ (年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		法令根拠							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 市の特色あるスポーツに位置づけられているホッケー競技の普及・継承を目的として小学生ホッケー大会を開催する。 6月大会は、6年生を中心に夏の全国大会の予選会を兼ねる。11月大会は、5年生以下の児童を対象にあくまでも交流大会としてホッケーの楽しさを広める。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 報償金 35 その他報償費 29 消耗品費 446 食料費 44 その他保険料 132 計 686						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容 6月7日(土)小学生ホッケー大会(6年生大会)を開催。 11月1日(土)小学生ホッケー交流大会(5年生大会)を開催。 27年度活動予定 春大会(6年生大会)と秋大会(5年生大会)、年間2回の大会を開催する。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 参加チーム数 チーム数 イ ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	小学生	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 大会登録数 人 イ ウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	ホッケー競技の普及	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 中学1年生のホッケー部員数 人 イ NPOの新規加入者 人 ウ
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	国体の出場、日本代表選手の輩出。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 国体の出場者 人 イ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
		国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	509	500	780	775	775	775	
		事業費計(A)	千円	509	500	780	775	775	775	0
	人件費	正規職員従事人数	人	3	4	4	4	4	4	
		延べ業務時間	時間	150	150	150	150	150	150	
		人件費計(B)	千円	683	683	683	683	683	683	0
		(A)+(B)	千円	1,192	1,183	1,463	1,458	1,458	1,458	0
	活動指標	ア	チーム数	8.0	9.0	8.0	9.0	9.0	9.0	
	対象指標	ア	人	98.0	136.0	148.0	150.0	150.0	150.0	
	成果指標	ア	人	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	
	上位成果指標	ア	人							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	旧白根町時代に始まり、現在も市の特色あるスポーツとしてホッケー競技の普及拡大を目的に行われている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	市の特色あるスポーツとして、白根地区を中心に児童や保護者に浸透しているが、マイナーなスポーツの為、指導者の減少・認識不足が心配される。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	本市からオリンピック選手・国際審判員などを輩出しており、この大会経験者の中から後に続く選手が育って欲しいとの意見もある。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	必要最小限の経費としている。 白根地区だけでなく、南アルプス全地域で行えるよう学校と話し合いを行った。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	スポーツ少年団を立ち上げられるよう、関係者に協力依頼を行った。

事務事業名	市ホッケー大会運営事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市の特色あるスポーツの振興に貢献している。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 将来的にはNPO等に委ねられれば最良だが現状は市で主催している。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 市が主催して大会を開催することでホッケーに親しみを持ち、中学校へ進みホッケー部に入部し高校大学と活躍する選手が多くいる。たとえば、山梨学院大学のホッケー部の7割が白根地区出身者であり活躍をしている。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 白根地区だけにとどまらず、市内全域から交流大会の参加する学校が増え市内全域にホッケーが広まるよう学校とともに取り組むことはできるかもしれない。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 ホッケー競技の普及拡大 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 市の特色あるスポーツの振興が無くなる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 マイナーなスポーツのため、道具が特殊なものが多く、会場も大会の都度ラインを引きなおすなど消耗品に予算がかかる。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 将来的にはNPO等に委ねられれば最良だが現状は市で主催している。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 白根地区に参加校が限定されている。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	マイナーなイメージの強いスポーツではあるが、実際に行ってみないとよさは分からない。小学校のうちにホッケーを体験できる場所はほとんどなく、この大会をきっかけに興味を持つ子どもが増えている。しかし、大会に参加している学校が白根地区のみと限られており、何とか市内全域へ広げていければと考える。市内に競技人口を増やすことができれば、いずれはスポーツ少年団が立ち上がり市の事業としてではなく広まっていく。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について スポーツ少年団の設立																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 学校・NPOスポーツアカデミー・ホッケー経験者の理解と協力が必要である。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	①	コスト削減優先度評価結果	⑫																	
成果優先度評価結果	①																					
コスト削減優先度評価結果	⑫																					